

たわわ

TAWAWA

地域で生きる障害者を支える会通信

発行 2009年7月30日号

99号

NPO法人

「地域で生きる障害者を支える会」

住所：横浜市港北区下田町6-31-8

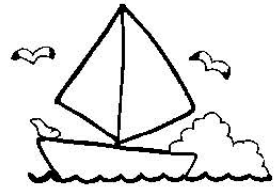
活動ホーム「しもだ」内

TEL 045-562-3600

FAX 045-562-5991

∞親心の底力を引き継ぐ仕組みは... ∞

地域福祉に正当な評価を！



さっと爽やかにご挨拶したいのですが、なんともはっきりしない夏空。そんな中、目を見張っておどろいたのが、横浜市長の辞任！！です。「衆議院選挙と一緒に次の市長選をやれば、10億円が浮く計算」とおっしゃるけれど今年だけでなく、これからずっと在宅障害者手当て18億余を取り上げられる障害者たちが“信じて”かけた障害者プランの行方は？大丈夫なのかしら... と思いませんか。

* * *

障害者地域活動ホームという横浜市独自の事業があり、作業所やグループホームがたくさんある横浜市は、県下でも「進んでいる」「いいわね」といわれていますが、かつての細郷市長のように『星の数ほど作りましょう』と励まされ、親や当事者たちが立ち上げ運営してきたところがほとんどです。職員には給料は払っても、いや何とか払おうと努力しても、運営に携わる人たちは無償のボランティア。それでもニーズがあるから何とかして増やしてきたわけです。そして、頑張れば助けてやろう、というのが横浜方式なのです。

“おかげで、みんな賢くなって力が付いたでしょう。”などといわれた時は、半分憤慨しながら一方で、それも横浜の強さかなと思ったりしましたが、さて、次の世代に渡してゆこうという時、誰にこのような事をたくしてゆけるでしょうか。

『我が子のためにどこまでも』と頑張ってきた横浜のしくみは、今弱点を見せてきているなどと思わざるを得ません。

地域福祉の労働や、仕事をきちっと評価し、対価がもっと支払われるべきです。安定した経営は、善意やボランティア精神だけでは長続きしません。家庭を持っても子どもが出来ても続けられる職場にしないと人材も集められません。

よつばホームのように、重度の障害者が必要な人手を集めるためには、障害当事者はぎりぎりまでの負担をしています。私たち、支援団体の努力だけでは根本的な解決にはなりません。行政の発奮を願いたいところです。

中田市長さん、この8月早々にも、私たちは、次年度へ向けての要望書をまとめ提出しようとしているのですよ。なぜ今なの？それも唐突に....。 と言いたいのですが。

*メンバーたちにとっては、特に懐かしい石瀬先生からのお便り
編集者のミスでパソコンの中で迷子になっていました。
5月号の予定だったのに、遅くなってしまっておめんなさい。

先生も促成栽培（？）

石瀬有次

「私、新任教員の研修担当しています。」

昨日の夜、冷やし中華を食べました。キュウリと卵を刻んで、蒸し鶏をほぐして、わかめともやしも載せた豪華版です。食べながら、5月にキュウリやトマトがあるのを不思議に思わなくなっていることに気づきました。昔は、トマトもキュウリも夏の物。今は、冬でも普通に食べられます。

さて、うちの学校は今年4人の新任を迎え、それぞれ校内研修300時間、校外研修25日を行います。

その他に新転任者の研修やクラスや学年の打合せ等があり、当然自分の授業の準備もなくてはなりません。まさに促成栽培です。季節が来て美味しくなるまで待つゆとりはともありません。いつでも欲しい時に食べられることが求められ、学校に並びます。

本人たちも頑張っ、まわりも「早く育て」と叱咤激励、そのプレッシャーの中、子どもたちと生活しています。自分で感じたり、発見したりするより先に、何でもドンドン教え込まれています。

何か生徒のときと同じような…。5年後、10年後には、どんな先生になっているのでしょうか。「冬のキュウリ」そんな感じの先生が育っています。

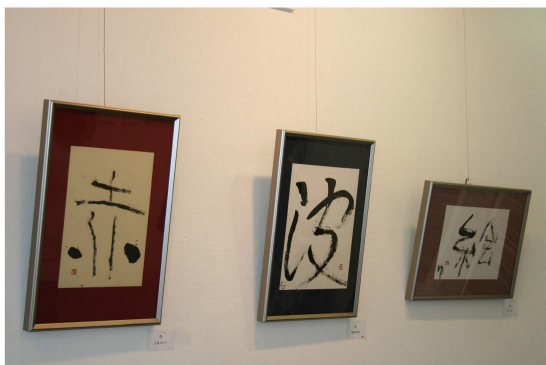
(保土ヶ谷養護学校中学部)

活動ホームしもだメンバーによる

Exhibition2009 書・絵・織 開催

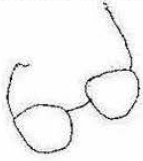
—大倉山・ギャラリーかれんで—

活動ホームしもだ作品展が7月13日（月）から一週間の日程で開かれました。素晴らしい色調の絵、



真似のできない色の織り成すステキな裂き織タペストリー。繊細なカベ飾りは、怪獣や大好きな美和ちゃんや、お得意の絵がいっぱいの立体に…。

そして、見る人の心に響く書。赤い売約済みのマークもたくさん付いていました。



めがねの声

■グループホームの仲間たちと....

この前、横浜のグループホーム連絡会の人たちの会議がありました。

1年に一回いろいろなグループホームの仲間たちの会議があります。私も参加しました。

この日は朝から一日会議があります。

午前中は、障害者たちだけで当事者部会を行ないます。同じ時間に別の部屋では、職員たちだけで職員部会をしています。午後は、障害者や職員や運営している人や、お母さんたちも一緒に参加して、今年度の総会をしました。

* * *

障害者の当事者部会では、知的障害の人たちが代表で役員をしています。何人か手助けをする人もいましたが、障害者たちが会議を進めています。

去年の活動したことや、今年活動したいこと。防災訓練のことや、旅行の事。研修会の事などについて話し合いました。

午後からは、横浜のグループホームで、新しくできたホームの紹介とメンバーたちの挨拶があります。私は、いつも一番楽しみに聞いています。

* * *

昼休みに、何人か友だちにお会いしました。

七沢のリハビリにいる頃作った会の仲間が、グループホームに入ったとっていました。重い障害の人なので、私はとてもびっくりしましたし、うれしかったです。

懐かしい先生や、いろいろな友だちにも会いました。先輩にお会いすると、自分でも頑張ろうという気持ちになります。いつも集会には、母に誘われて連れて行ってもらったり自分でも楽しみながら行きます。今はいろいろな障害者たちがいて、皆、頑張っているなと思いました。

「私も、もっと頑張って生きよう」と思う気持ちがわいてくる、楽しいな会議です。

(大原友子)

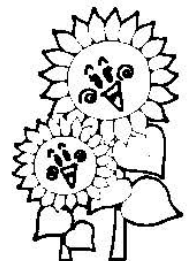
入会 ご継続 ありがとうございます

[敬称略]

《賛助会員》

山本暁子 山口美和子 藤田祥吾 平等 直 寺沢 慎

(21年7月29日現在)



* 8月は恒例により、休刊にさせていただきます。*

今月のよつばホーム

よつばホーム

今年もまた暑い夏がやってきました！ みなさま熱中症にはお気をつけください……。

7月25日、横浜ラポールで行われた『リトルコンサート』を観てきました♪

当日は天候も気になるところでしたが、無事に晴れて一安心です。

この日の予定は、午前中からラポールへ移動し、ラポールのレストランで昼食をとって、午後からコンサート鑑賞です。

レストランのメニューを前もって貰っていたので、前日のうちに食べたいメニューを決め、みんな明日のレストランの食事が楽しみな様子でした♪

レストランの席も予約して、食事の前もってオーダーしていたので、席に座ると料理も出来上がっていてすぐ食べ始めることができました。

スムーズに食事も終え、コンサートの開演時間には十分に間に合いました。

コンサートは音楽教室主催の発表会で、みなさん練習の成果を発揮していたようです。ピアノ、マリンバ、コーラス、合奏等、知ってる曲が流れると、入居者のみんなも手拍子や歌ったり楽しんでいました。



第2よつばホーム

毎日暑い日が続きますね。第2よつばのみんなも暑さにもめげず元気に過ごしています。

7月23日は阿部健市さんの誕生日でした☆

日中しもだでもお祝いの言葉をもらってきたそうです。

* * *

「Happy Birthday dear 阿部健市さ～ん～♪

Happy Birthday to you～♪」

夕食後に歌とチョコレートケーキでお祝いをしました。本人は笑ってごまかしていましたが、顔を赤くしてとっても照れくさそうでした。

そしてしっかりロウソクの火を消してくれました。またみんなから「おめでとう！」と言われ、またまた照れくさそうにしてみました。

みんな美味しくいただきました♪

* * *

お祝いのあとは、テレビを見たり、おしゃべりしたり、みんなそれぞれの時間を過ごしながらケーキの余韻を楽しんでいました。

